

普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者の皆さんの笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



初めは鍵盤を眺めるだけの U さん。そのうち鍵盤に指を置き音を出し始めました。

気が付くと「ドレミファソラシド」と口ずさみながら気持ちよさそうに弾いていました。



天気の良い日は、ベランダに出てコーヒーを入れましょうか？ ドリップして入れた美味しいコーヒーですよ～



好きな食べ物は何か？
“う～ん、お寿司かなあ”
「生まれは何処ですか？」
“清水だよ”

Mさんと実習の学生さんの何気ない会話です。



梅雨の季節に入り、空がどんよりとした雲で覆われていた6月。しかし昨日今日は太陽が眩しい!!! 気持ちの良い晴天でした。そして洗濯物を干して下さる S さんは太陽よりも眩しい笑顔でした(^o^)



以前お茶と御花の先生をやっていらしたという Y さんにお花を生けていただきました。さすが Y さん! お手前に惚れ惚れしてしまいました。



手作りのパンをほおぼる U さん。「おいしいよ」笑顔がたまらなくいいですね

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、よろしければご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~suruga/hikari/>

晃の園だより



思いをかたちに

春には桜、夏にはお祭り、秋には紅葉と多くの方々がそれぞれの季節に行楽に出かけていきます。気の合う仲間や家族と一緒に眺める景色は、気分転換にもなり、明日への英気を養うことにもなります。

晃の園でも、小さな我家から屋外に出て穏やかな生活の営みを図りたいと思います。豊かで穏やかな生活には楽しみは欠かす事が出来ません。ご利用者の方々の園での生活は、自室で過ごされる時間を大切にされる方や、ときにはご家族・仲間・職員と共に気分転換を求めて外に出かけられる方もいらっしゃいます。

様々な楽しみを、暮らしを共にしている職員がユニットごとに取り組んでいます。園全体で行われる行事は少なくなりましたが、ご利用者一人一人の思いを、暮らしを共にしているユニット職員がかたちに残していこうと思っています。

暑さに負けずに外出しました

6月末日 紅では日本平～清水ドリームプラザに出かけました。Mさんの好きな富士山は、霧がかかり日本平からは見ることができませんでした・・・でも富士山の素敵なポストカードをおみやげに、清水では晴天にめぐまれ気持ちのいい景色を眺められました!



日本平の頂上でひと休み・・・。みなさんそれぞれおいしいイチゴの生ジュース、さっぱりみかんの生ジュースなど好みの味を楽しみながらほっと一息つきました。



昼食はお寿司! 美味しいそうなネタに次々手がのび、普段とは違う一面もみられました。お腹いっぱいになったあとは、皆さん思い思いのお土産を手にとられていました。

涼を求めて外出

改修工事で大変な新樹ですが、入居者の気分転換も兼ねて、近くのみやげ物屋さんや食事処に出掛けてきました。

みやげもの屋では皆さん思い思いに籠を除いてみたりして、楽しんでいました。お昼には食事処に移動してみんなでおそばを味わいました。外出で気分も変わると味も変わりますね。



“おはぎ”と”ぼたもち”の違いって何ですか？

曙の物知り博士によると...「そのものは同じものだけど、季節によって言い方が違うんだよ！秋は「おはぎ」春は「ぼたもち」。秋は萩の花の咲く季節だから「おはぎ」、春は牡丹の花の咲く季節だから「ぼたもち」。だから今の季節はぼたもち！」だそうです。

今日は皆さんの大好きなぼたもちを作ります！まずはもち米を軽く潰すところから。



丸めて下さったもち米を今度は物知り博士が自ら「きな粉専門係り」になってきな粉をまぶしてくださいました。私にはたっぷりまぶしてくださいね！

甘味処 あじさい



いいでしょう、このお品書き！味はもちろん雰囲気も楽しんでいただくという学生さん達の気持ちが伝わるようですね。



実習に来ている学生の主催で、喫茶店が開かれました。メニューにはところてんやあんみつ、プリンなど美味しそうなものばかり！！



見てください！！
この満面の笑み。
Iさんより「おいしいねえ～！」と嬉しい一言。
学生さんとの仲も深まったようです。



暑いけど熱いもの、暑いから涼しいもの・・・



台風の過ぎ去った蒸し暑いある日、じゃがバタを作って皆さんに食べていただきました。

ドラム缶で作ってもらった焼き芋機に石を入れて、炭で熱し、あらかじめ蒸しておいたじゃがいもを乗せて20分ほど待つと、表面の皮がカリッとしたおいしい蒸かし芋の出来上がりです。



入居者のみなさんにはずいぶんと食べていただきました。みなさんおいしそうに食べてくださいました。食後には冷たいお茶も飲んでいただいて、皆さん幸せそうでした。

でもやっぱり暑いときには冷たいものだね・・・と、後日今度は流しそうめんを企画しました。裏の山から切り出した竹を二つに割ってつくった樋はとてもきれいで、水とともにそうめんが流れてくる姿も情緒たっぷりです。入居者の皆さんも「冷たくて美味しいね！」と流れてくるそうめんを箸ですくっていました。

